広島県失語症者向け意思疎通支援者養成研修【第 4 回】

★ 全体進行・統括：吉川　　2019 年 9 月 21 日（土）開催

時刻	プログラム	講師・進行	内　　容
9：00	（集合・会場準備）	全員	
9：05	（会場準備・支援 ST 受付）	山田(那)	支援 ST は①受付用紙②交通費申請用紙を記入し、会計岩田へ提出する。
9：10	支援 ST オリエンテーション	吉川	実習の説明
9：30	（受講生受付開始）		大会議室 2 にて
10：00 10：50	**もみじ会・Green への参加**		もみじ会通常例会（西リハ）大会議室 1　※パイオニア担当（岩田） ☆受講生の活動（10 名） ①もみじ会の定例会（歌、体操、事務連絡、ゲーム）を後方で見学 ②失語症者に対する ST の関わり方を観察 Green（三上）　大会議室 3　※パイオニア担当（三田） ・5 グループに分かれてグループトーク ・グループで発表 ☆受講生の活動（16 名） ①グループトークの見学 ②失語症者に対する ST やパイオニアの関わり方を観察 受講生は大会議室 2 へ戻り、ワークシートを記入
(10 分)	**休憩**		
11：00 11：40	**コミュニケーション支援実習** **（もみじ会・Green への参加）**		もみじ会（山田） ☆1 グループ（失語症の方 1 名+受講生 2 名+支援 ST1 名+パイオニア 1 名）⇒グループに分かれて失語症の方とコミュニケーションをとる Green（三上） ☆1 グループ（失語症の方 1 名+受講生 2 名+支援 ST1 名+パイオニア 1 名）⇒グループに分かれて失語症の方とコミュニケーションをとる 受講生の活動 準備として失語症の方と ST の会話を見学・観察する。　**※支援 ST は失語症の方に、受講生 2 名と順に会話することを伝える** ①　受講生が自己紹介して、失語症の方と会話する（8 分） ②　2 人目の受講生は自己紹介後、前の人の話題を引き継いで会話する（8 分） ③　休憩（5 分） ④　受講生のグループが移動し別の失語の方と①②の流れで自己紹介及び会話を行う。（16 分）※会話時間は終了時間に合わせて変更可
11：40 11：50			謝金・アンケート・お見送り　　※パイオニア担当はフィードバック（4 階ボランティア研修室にて） 受講生は大会議室 2 へ戻り、荷物を持って 4 階ボランティア研修室へ移動　チェックシートを記入
13：00 14：10	振り返り（70 分）	板倉・吉川	グループごとに ①実際の失語症の方とのやり取りについて、気付きや感想を交えて話し合う。（20 分） ②支援 ST より各々についてフィードバックする。（20 分） ③グループで出た意見を発表とまとめ（30 分）
(5 分)	**休憩**		
14：15	**コミュニケーション支援技法（45 分）**	沖田	これまでの復習
（5 分）	**休憩**		
15：05	**自己紹介**	吉川	受講生が順に自己紹介
15：55 16：00 16：40	**まとめと連絡事項** **支援 ST 情報交換会**	水戸	意欲調査，次回の予告 アンケート記入，受講生の評価用紙記入 情報交換（受講生の様子，感想など）

支援 ST8 名、運営 ST10 名　（1 グループにつき ST1 名配置）

＜実習のねらい＞

●ST がフリートークを実施する様子を見学してもらう。（受講生が学んでいる基本的な技術を出来るだけ使用する。）※可能であれば当日テキストを確認する。

●受講生は初めて失語症の方とのコミュニケーションを体験し、そこで得られた課題等を的確にフィードバックする。（技法のポイントや当日の例外的な工夫などをフィードバックする。）

当日の持参物

１　昼食
２　筆記用具
３　口座番号（可能であればゆうちょ銀行の口座）
４　自宅から会場までの，公共交通機関を使用した場合のルートと、その運賃（交通費をお支払いいたします。）
当日、申請書類にご記入いただくので、下記の準備を宜しくお願い致します。
①新幹線利用区間の料金については領収書が必要となります。研修当日に提出をお願い致します。
万が一、領収書が無い場合は、在来線利用分の金額で申請をしていただくことになるので、ご注意ください。
②新幹線区間以外の公共交通機関の利用区間は申請書類に自己申告でお願いします。
例）舟入本町～八丁堀（広電バス）180円、八丁堀～東区役所前（広電バス）220円
③交通費の振込先口座
５　マイナンバーカードの写し
６　顔写真付きの本人確認できるもの(運転免許証など)の写し
７　※当日、この全体進行を印刷してお持ちください。